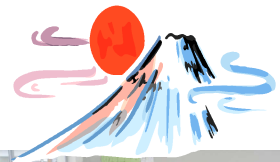




校長室だより 一步一步



長い二学期が終わり楽しい冬休みを過ごしたことと思います。二学期は、よいこと、困ったこと、楽しいこと、悲しいこと、成功したこと、失敗したこといろいろありました。その一つ一つが、一人一人の何らかの“糧”になっていることと思います。「失敗は成功のもと」「失敗は次の成功のためにある」という言葉があります。いろいろなことを「なぜこうなったのかな」「何をどうすればよかったのかな」と振り返り“次”のために考え、自分の成長につなげて行ってほしいと思います。二学期の終業式では、このような話を子ども達にしました。楽しい冬休みの中で、二学期や平成29年をふりかえってくれていたらうれしいと思います。 さて、・・・

明けまして

おめでとうございます！



平成30年新しい年が始まりました。「一年の計は元旦にあり」と昔から言われます。今年一年何を目標にしていくかを考えて頑張っていこうということです。何事も決めることと、初めが肝心ということと思います。

学校は4月からが学年の始めなので、一年という感じではありませんが、三学期の始まりです。今の学年のまとめとしての学期です。身に付けるべきこと、学ぶべきことを少しでもしっかりと身に付け次の学年につながるよう頑張してほしいと思います。

始業式では、「一年の計は元旦にあり」にちなんで、「決意」の話をしました。おりしも二月には、平昌オリンピックが開かれます。国の代表として、個人の集大成として選手が競いあります。みんな金メダルを目指して競技に臨むことと思います。実力の差があっても取れないこともあるとは思いますが、実力が伯仲していたり、ほんの少ししか差がない時に、金メダルを取れるか取れないかの差は「決意」の大きさによるのではないのでしょうか。「金メダルなんてとてとてもとても、参加するだけでいいや」と思っている人はまず金メダルはとれないでしょう。金メダルを取る人はやはり、「金メダルを絶対に取るぞ！」と強い「決意」をしていると思います。

**三学期
スタート**

白峰小のみんなにも、何か「決意」して三学期に臨んでほしいと思います。学習でも、習い事でも、日常生活の何かでも、性格でも、行動でも、友達関係でも何でもよいですから、自分を変えよりよくすることを考えて「決意」して下さい。そして、それを軸に充実した三学期を過ごしてほしいと思います。新しい学年に向けて、レベルアップです！！